

会 派 代 表 質 問 通 告 書

2025年2月27日

高島市議会議員 河越 安実治 様

会 派 名 (日本共産党高島市議団)

高島市議会議員 10番 森脇 徹

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号3) 発 言 事 項	呼び込み型企业誘致のとん挫から、教訓をどう学ぶか
要旨(項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
我が議員団は、今後の経済政策を期待する時、循環型経済の多様な方策で新たな仕事おこし、人材育成での雇用拡大を期待したい。この度のいちご園輸出拡大施設計画のとん挫事案は、あまりにも大きな代償を今後の高島市政に与えた。これまでも呼び込み型企业誘致の失敗事案として、旧マキノ北小学校跡への「ウナギ風味のナマズ養殖計画」のとん挫、「水耕栽培・野菜工場の事業計画」のとん挫、社会福祉法人華徳会が運営計画した「仮称特別養護老人ホーム安曇川駅前事業」のとん挫があった。これは、市が認可し県・国に申請、開設許可、事業費交付決定、県が予算計上までしたのに執行出来なかった事案です。これらを呼び込み型で誘致し、とん挫の連鎖をさせた前市政の検証を同時に行い、今後の教訓にすべきと考えるが如何か。	